

算数オンライン塾 7月7日の問題 解説

偶数の場合2、4、6ですから和が6の倍数になるのは

(大、小) = (2, 4) (4, 2) (6, 6) です。

一方積が6の倍数になるのは

(大、小) = (1, 6) (2, 3) (3, 2) (3, 4) (3, 6) (4, 3) (5, 6) (6, 1) (6, 3) (6, 5)

したがって合計 13 通りです。

(答え) 13 通り